

**CASIO®**

**CASIO**

**2014**

C O R P O R A T E   R E P O R T



Believe in the

Possibilities

可能性はみんなの中にある。  
何かを考えることで、無から有が生まれる。  
何かを創造すれば、誰かの役に立つことができる。

Believe in the Possibilities.  
自分の未来に。新たな領域に。  
自由な表現に。次なるステージに。  
そして、あらゆる可能性に。

私たちは、そんな知的な活動へのチャレンジを、  
独自の製品・サービスでサポートしています。

#### Contents

- 3 教育
- 5 情報
- 7 表現
- 9 経営
- 11 カシオが提供する価値
- 13 開発
- 15 技術
- 17 品質
- 19 環境性能
- 21 コミュニケーション
- 23 カシオの歩み
- 24 カシオについて
- 25 経営理念
- 26 社長メッセージ



*Learn a lot, learn to think.  
Let's chart all the different  
possibilities for our future.  
If we can imagine it,  
we can make it happen.*

たくさん学び、考える力を身につけて、  
いろんな未来を描いていこう。  
想像できることは、きっと実現できるから。



電子辞書  
EX-word (エクスワード)



デジタル単語帳  
EX-word with  
(エクスワード ウィズ)



グラフ関数電卓



関数電卓



本格実務電卓

未知のことに興味を抱き、新しい知識を得ることで人は向上します。学校や家庭、ビジネスなどのあらゆる場で、電子辞書や電卓などのアイテムが人々の「学び」を支援しています。

*Move into action with essential information. Pioneer new frontiers and stay on top of ever-changing situations to anticipate the future.*

行動するには情報が欠かせない。  
刻々と変化する状況を把握し、先を読みながら、  
人は新たな領域をひらいていく。



耐衝撃腕時計  
G-SHOCK  
(Gショック)



女性向けタフネスウォッチ  
BABY-G  
(ベイビーG)



電波ソーラークロノグラフ  
OCEANUS  
(オシアナス)



多機能クロノグラフ  
EDIFICE  
(エディフィス)



水中トランシーバー  
Logosease  
(ロゴシース)



女性向けメタルウォッチ  
SHEEN  
(シーン)



アウトドアウォッチ  
PRO TREK  
(プロトレック)



正確な時刻は欠くことのできない情報インフラであり、会話は大切なコミュニケーション手段です。さまざまな情報を提供する時計や通信機器が人々の行動半径を大きく広げます。





*Self-expression  
isn't difficult.  
Just freely express every  
inspiration, every heartbeat.*

何かを表現するのは難しいことじゃない。  
感動をカタチにするのも決して大変なことじゃない。  
心に浮かぶイメージを自由に描き出せばいい。



デジタルカメラ  
HIGH SPEED EXILIM  
(ハイスピード エクシリム)



フリースタイルカメラ  
EXILIM TR  
(エクシリムTR)



電子ピアノ  
Privia (プリヴィア)



電子キーボード



スタンプメーカー  
pomrie (ポムリエ)



ラベルライター  
NAME LAND (ネームランド)

プロのミュージシャンのように優雅に演奏したい。感動の一瞬をプロのカメラマンのように美しく切り取りたい。新しい機能を持った電子楽器やデジタルカメラがそんな思いをサポートします。

*Manage vast amounts of information and create new value for business innovation. Everything it takes to get to the next level.*

日々蓄積される膨大な情報を管理し、  
ビジネス革新のための新しい価値を生み出す。  
すべては、次なるステージのニーズに応えるために。



企業向けタブレット



ハンディターミナル



店舗支援端末



データプロジェクター



カラーページプリンタ  
SPEEDIA (スピーディア)



経営支援基幹システム  
楽一(らくいち)



店頭販促支援ツール  
カシオサイネージ

ビジネス最前線の情報は、業務の効率を高めるだけでなく、迅速かつフレキシブルな対応を可能にします。情報機器を用いた各種ソリューションが戦略的な経営をサポートします。



## 学び、知識を得る

電子辞書  
電卓



学校や研究所、オフィス、家庭などの幅広いフィールドで、人々の「学び」を支援する多彩な製品群。国際的な工学研究機関であるインド工科大学では、数式や記号を教科書通りに自然に表示できる関数電卓が、授業や先生への研修の場で活躍しています。



インド工科大学 教授 / Inder K. Rana氏

## 創造し、表現する

デジタルカメラ  
電子楽器  
電子文具



プロミュージシャン / Steve Weingart氏

初心者からプロフェッショナルまでの幅広いニーズに応える、電子楽器の豊富なラインアップ。米国のミュージックシーンでは、デジタル技術で新たな進化を遂げたステージピアノが、一流キーボーディストの創作・演奏活動をサポートしています。

# “人間の知的創造力を高める”

カシオが提供する価値

カシオは、知的な創造活動の領域に新たな価値をもたらすために、さまざまな事業活動を展開しています。そこから生み出された数々の製品は、世界中のいろいろなシーンで使われ、人々の学びや表現、経営の効率化などをサポートしています。

## 情報を身につける

時計  
水中トランシーバー



身につけることで、アウトドアでの行動範囲を広げる機能的な腕時計。ベストの波を探し求めるサーフィンの世界では、耐久性・防水性に優れ、潮汐情報が分かるタイドグラフ機能を搭載したG-SHOCKが、世界のトップサーファーから支持されています。



プロサーファー / Yadin Nicol氏

## 経営をサポートする

ハンディターミナル  
企業向けタブレット  
電子レジスター  
データプロジェクター  
ページプリンタ  
ソリューション  
金型  
デジタルサイネージ



戦略的な経営をサポートするシステム機器。日本を中心に拡大を続けるクレープチェーン MOMI & TOY'S (モミアンドトイズ) では、操作性に優れた店舗支援端末とクラウドサービスとの連動で、各店舗の売上をタイムリーに把握し、店舗の運営管理と長期経営計画の立案に役立っています。

# Development

## 【開発】

カシオがめざしているのは、お客様の潜在的なニーズをとらえて新しい価値をカタチにする需要創造型の製品開発です。そのために必要な企画力や発想力を磨き、常に進化を続けています。

### Employee's Voice

暖かみのあるクラフトの世界観をめざして  
デザインセンター/村田史奈(右)、大坪由香(左)

pomrieの開発にあたっては、頻繁に話し合いを重ね、考え方や方向性を合わせながら二人三脚で進めました。めざしていたのは、クラフトが持つ暖かみのある世界観です。また、スタンプをつくる楽しさだけでなく、スタンプを使うことの楽しさが伝わるようにも心がけました。



### 商品企画

## 製品を使う人の立場に立って考える

カシオは、世の中の既成概念にとらわれることなく、製品を使う人の立場で発想し、常に新しい着眼点で企画に取り組んでいます。

世界唯一のオリジナルスタンプを作れるスタンプメーカー pomrie (ポムリエ) もその一つ。女性デザイナーの提案をきっかけにして製品化を進めた新ジャンルの商品です。女性を中心に根強い人気の手作りホビー市場に着目し、社内外でのアンケート調査や流通関係者へのヒアリングを行うなど、あらゆる角度から調査・検討を重ねて開発しました。言葉に代えて

気持ちを伝えるコミュニケーションツールとして、クラフト系女子を中心に幅広い人気を得ています。

また、水中で会話ができるダイビング用のトランシーバー Logosease (ロゴシーズ) も新しい発想とチャレンジ精神から生み出された製品です。「水の中ではどうして会話ができないのだろう」という素朴な疑問から開発がスタート。レジャーダイビングで気軽に使える水中無線機をコンセプトに、超音波技術や骨伝導技術などを駆使し、水槽や海中でのテストなど何度も試行錯誤を重ねて製品化しました。



pomrie



Logosease



### デザイン

## 色だけではない、多様な素材や質感

カシオは、製品のデザイン表現に「CMF=Color (色)・Material (素材)・Finish (仕上げ)」という手法を取り入れています。製品のバリエーションをつくる際に、カラーだけではなく、素材の質感や表面の仕上げなども幅広く用意することで、同じモデルでも多様な表現を可能にするものです。

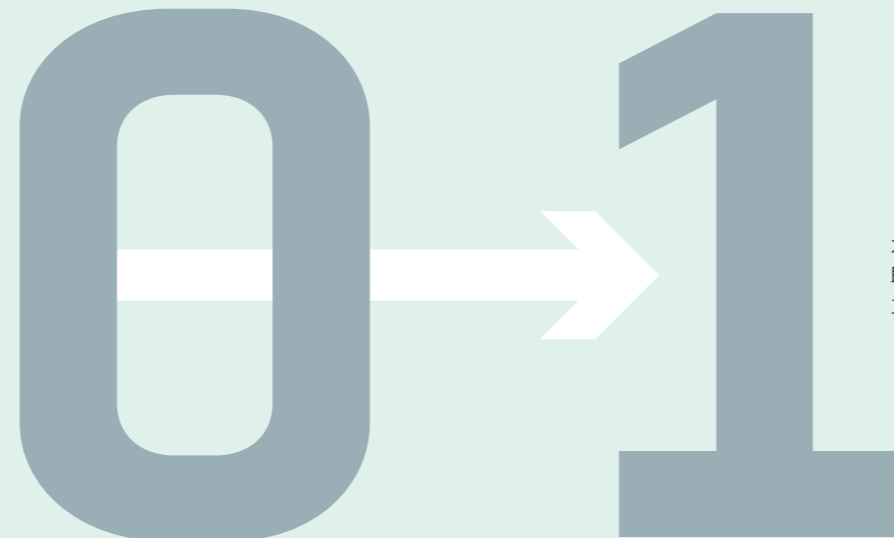
例えば、耐衝撃腕時計 G-SHOCK には、過酷な環境下で長年使い込まれたメタルの風合いをイメージしたモデルがあります。外装パーツには特殊な仕上げとして、ゴールドIP (イオンプレーティング) 処理とブラックIP 処理を二重に施した後に上層のブラックIP 処理を一部はがす独特のエージング加工で、リアルなヴィンテージ感を実現しました。また、タフネスを象徴するメタル製のサイドボタン、りゅうず、ソリッドなラインを

構成するインダイヤル、時分計、立体の時字にゴールドカラーをあしらひ、より質感を高めています。

時計の場合、この手法は針や文字板にはもちろん、バンドなどにも反映され、強烈な個性を放ちます。多様で斬新な製品の表情が、持つ人の自己表現になる。カシオは、そんな新しい価値の提供をめざしています。

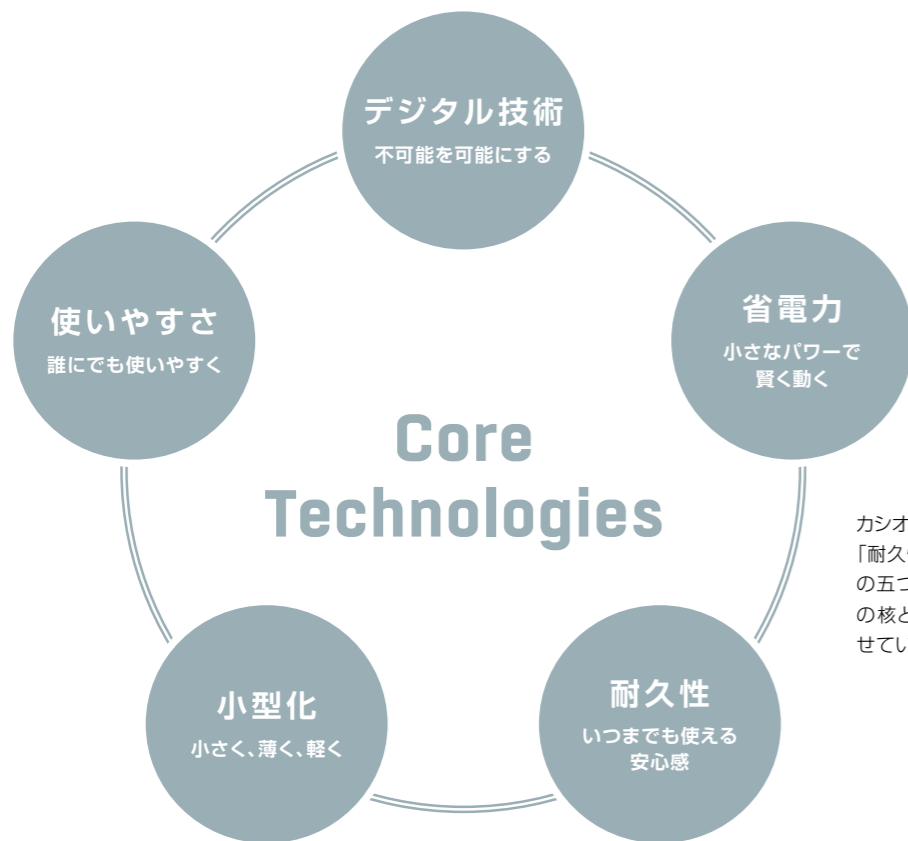


## Development Policy



カシオの開発ポリシーは「0から1を生む」こと。既成概念にとらわれずにゼロから考え、人々の役に立つ新しい価値を創造するという意味です。





## Core Technologies

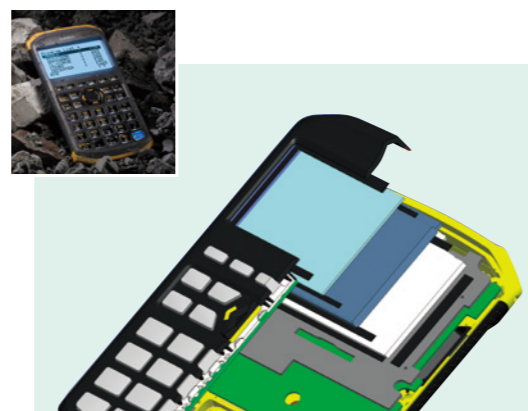
カシオは、「デジタル技術」「省電力」「耐久性」「小型化」「使いやすさ」の五つのコア・テクノロジーを開発の核とし、それらを絶えず進化させています。

### 耐久性

## 過酷な使用環境にも耐えるタフな構造

カシオは、お客様に長くお使いいただくために、耐久性にもこだわり続けています。

耐衝撃性能を高めるための技術の一つとして、表示パネルでは、曲げ変形に強い金属プレートに裏面に実装し、強度を高めています。また、表示パネルとケースの間に衝撃吸収用クッションを実装することにより、外部からの衝撃を緩和し、液晶画面の破壊を防いでいます。これらの技術を生かしたタフな電卓は、防沫性能や防塵性能なども備え、屋外で作業する土木測量の現場で活躍しています。

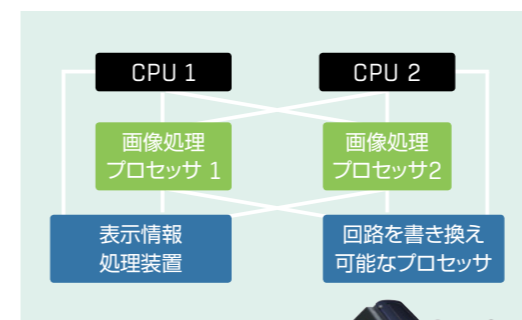


### デジタル技術

## 瞬時に多彩な表現を実現する高速画像処理

デジタルカメラの起動から画像処理までの全てをスムーズかつ素早く実行する高速画像処理エンジン「EXILIMエンジンHS Ver.3 ADVANCE」。二つのCPUと二つの画像処理プロセッサで複数の処理を同時に行うことにより、高速化を実現した独自の画像処理エンジンです。

この技術によって可能になった機能の一つに、世界初の2軸ブラケティング機能があります。ワンシャッターで、フォーカスと絞り、ホワイトバランスと明るさなど、二つの撮影パラメータの設定値を自動的に3段階変化させて9枚の写真を連写できます。煩わしい設定をすることなく、思いがけない写真を撮ることができ、これまでにない新しい表現を可能にしました。



### 省電力

## 新しい発想の 高効率ソーラーセル

一般的なソーラー駆動のアナログウォッチには、直線的に6分割したソーラーセルが使われています。必要な電圧を確保するため、複数のセルを直列でつなぐ必要があるからです。弱点は発電量の一番小さなセルが全体に影響を与えてしまうこと。一つのセルに針の影ができて発電量が落ちると、全体の発電量の上限も低下してしまうのです。

そこで開発したのが、遮光分散方式の高出力型ソーラーセルです。セルを渦巻き状にすることで、針の影を複数のセルに分散させて発電量の低下を最小限にし、効率的で安定した電力を確保しました。その結果、省電力で動く腕時計の高機能化やデザインの自由度も高まりました。

# Technology

## 【技術】

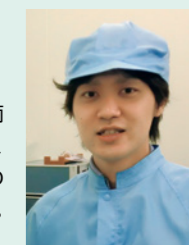
斬新な発想から生まれたアイデアを新しい商品として具現化するには、技術力が必要です。カシオは、五つのコア・テクノロジーに代表される基盤技術を活かして、今までは不可能だったことを可能にする製品を生み出しています。

### Employee's Voice

#### 相反する課題を解決

時計事業部 / 齊藤雄太

相反する関係にある「機能性とデザインの自由度」を両立させるためには、発電量を高めることが不可欠であり、これがソーラーセル開発の長年のテーマでした。解決のヒントになったのはテレビで台風の天気図を見たときです。これで渦巻き状という全く新しいセルを思いつきました。

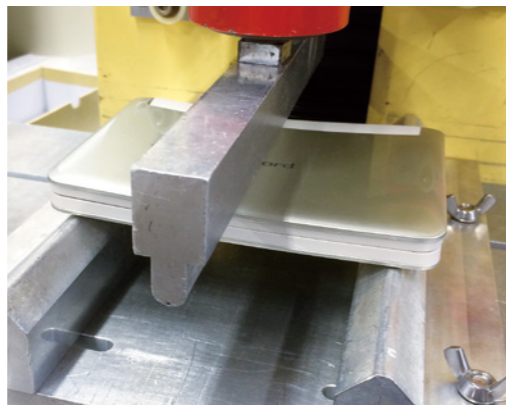


## 設計

### あらゆる使用条件を想定した試験

カシオは、設計段階から厳しい性能試験に取り組むことが製品の信頼性を確立するものと考えて、プロトタイプによるテストを繰り返し実施しています。

通常使用時の操作における負荷をはじめ、高温・低温下、乾燥あるいは湿った空気の中、静電気が発生したケース、停電時の電気的影響、さらに振動・光・落下・塩水・塵埃の影響など、あらゆる使用条件を想定したさまざまな試験を行い、信頼性の向上に努めています。高所での使用が想定されるハンディターミナルでは、3メートルの高さからの落下に耐える性能を実現するため、独自の落下試験機で検証。電子辞書の加圧テストでは、ボディに荷重を加え、上方向からの堅牢性を検証しています。

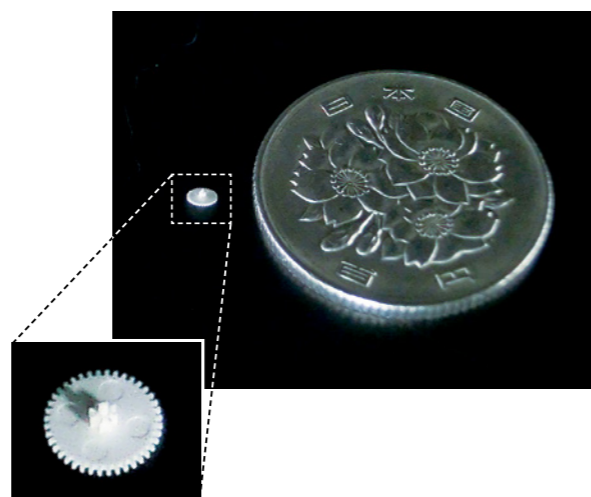


## 精密部品加工

### 耐久性を実現する高精度加工

製品のクオリティを高めるためには、部品一つひとつを高い精度で加工することが不可欠です。

カシオは、1,000分の1ミリ単位の高い精度で製造した金型でプラスチック部品を成形しています。アナログウォッチの心臓部であるムーブメントには、微小な硬質プラスチック製の歯車を複数使用。その大きさは、小さいもので直径約2ミリ、軸となる突起部は直径わずか約0.6ミリしかありません。側面には、歯車同士がかみ合いスムーズに動くように微細な歯が並んでいます。部品の耐久性を高めるため、温度変化に強く潤滑性を持つプラスチックに剛性の高いチタン酸カリウム繊維を含む素材を混ぜ、磨耗に強い微小な歯車を実現。こうした微細な部品を精密に加工する技術が、製品の高い品質を支えています。



## 製造

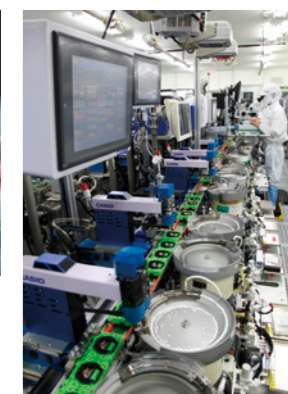
### 高品質で安定した生産体制

カシオ独自の高度な生産技術を有する山形カシオでは、高価格帯のブランド時計専用の「プレミアムプロダクションライン」で、OCEANUSをはじめ、G-SHOCKやPRO TREKの最上級モデルを製造しています。

アナログムーブメントの自動組立では、微小な部品を正確に組み込む機械と画像認識などによる検査で不良品のないモノづくりを追求しています。また、時計の針の微妙な位置調整が必要な時計本体の組立には、技能認定者の中で上位のプラチナメダリストとゴールドメダリストだけを配置しています。

こうしたモノづくりの精神とノウハウを、海外の生産拠点にも継承し、高い製品クオリティを実現しています。14万m<sup>2</sup>の広大な敷地を持つカシオタイでは、プラスチック成形から組立まで、クリーン度の高い一貫製造ラインを構築し、高品質の腕時計を安定的に生産しています。2014年には、電卓や電子辞書の安定供給を図るため、同敷地内に第三工場を新設し、グローバルな生産体制の下でよりフレキシブルな生産を可能にしています。

山形のプレミアムプロダクションライン



タイのプラスチック部品成形ライン



# Quality Policy

## 【品質】

どんな環境でも確実に動くこと。いつでも安心・安全に使えること。それが、カシオのモノづくりの基本姿勢です。カシオは、設計段階から最終製品の完成に至るまで、つねに妥協のないモノづくりを実践しています。

## Employee's Voice

### 品質を第一に徹底した検査を実施

山形カシオ / 土井直美

最新の時計は針が7～8本と多く、また文字板や見切り板の構造が立体的になっているので、検査するポイントが増えています。そのため、モデルごとに外観検査をする順番や見る方法、検査ポイントを作業標準書に追記するなどして、不良は絶対に見逃さないようにしています。



## CO<sub>2</sub>削減

### 調達から物流までの工程でCO<sub>2</sub>排出量を削減

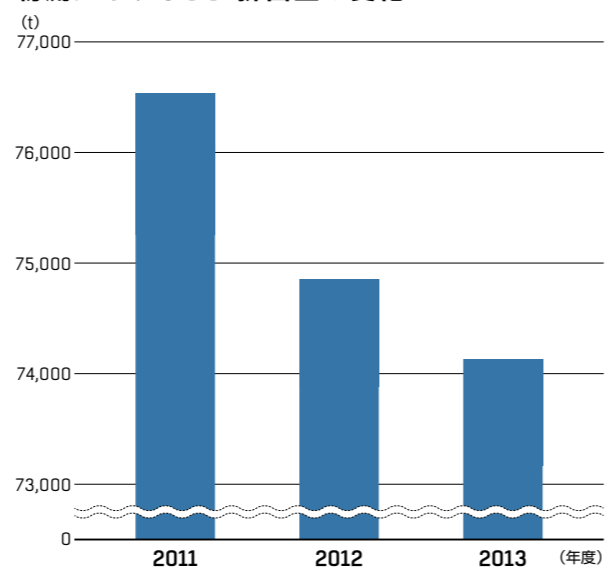
カシオは、材料の調達から生産・物流、製品の使用・廃棄に至るまで、あらゆるプロセスでCO<sub>2</sub>排出量の削減に努めています。

物流では、欧州や日本国内で物流拠点を統廃合し、貨物の輸送距離を短縮しました。中国からの北米向け貨物は、販社倉庫を通さず販売店へ直送するルートを確認。インドでは、新倉庫を南部の都市に新設し、輸送距離を短縮することでCO<sub>2</sub>排出量を6割削減しました。また国内では、輸送手段をトラックから環境負荷の少ない鉄道にシフト。製品パッケージにおいても、形状や緩衝材の工夫、同梱する内容物の見直しなどで小型・軽量化を図っています。

さらには、国際基準「スコープ3<sup>\*</sup>」に基づいた算定を行い、サプライチェーンにおけるCO<sub>2</sub>排出量削減につなげていきます。

※ スコープ3: サプライチェーン全体での温室効果ガス排出量を算定する基準。製品の使用・廃棄、輸送、従業員の出張・通勤、リース資産、投資等の15のカテゴリーで構成されています。「スコープ1」は企業の燃料等の使用に伴う直接排出、「スコープ2」は外部から購入する電力等の使用に伴う間接排出です。

#### 物流におけるCO<sub>2</sub>排出量の変化



## リサイクル

### 再生資源を積極的に活用

カシオは、地球環境保全と資源の有効活用を図るため、使用済みとなった食品トレイなどから再生されたリサイクルプラスチックを製品の材料として積極的に活用しています。

電卓では、本体ケースや電池ぶたなどに、再生率100%のプラスチックを使用しています。また、レジスターや電子楽器の一部にもリサイクルプラスチックを利用するなど、環境配慮型のモノづくりに取り組んでいます。



## 化学物質検査

### 法規制を反映した基準を遵守

電気・電子製品に含まれる化学物質を規制する法律が各国で次々に制定され、既存の規制も年々強化されています。

カシオは、製品に含まれる化学物質に関する法規制を集約して「カシオグリーン調達基準書」に反映させています。資材購買部門では、部品・材料の調達先に対して、この基準書を遵守させています。開発設計部門においては、製品を構成する全ての部品・材料が同基

準書に適合しているかどうかをデータベースで確認しています。さらに、生産工場においても、量産部品・材料をチェックし、化学物質に関する法規制が遵守できるようにしています。

環境配慮型商品も積極的に開発しています。プロジェクターでは、世界で初めて不可欠とされていた高圧水銀ランプを使わずに高輝度を実現。全製品で「水銀ゼロ」を達成しました。



工場で行われている徹底した化学物質検査



水銀ゼロのプロジェクター

# Environmental Performance

## 【環境性能】

「小さく」「薄く」「軽く」「ローパワーな」製品を提供してきたカシオには、環境負荷低減の考え方が根付いています。そして今も、持続可能な社会の実現に向け、積極的な環境経営に取り組んでいます。

### Employee's Voice

#### リサイクルや電力使用量の削減を推進

カシオアメリカ / John Conway

環境対応については、広範囲にわたってリサイクル活動を実施するとともに、一般ごみの削減やコピー用紙の使用量・電力使用量の削減などに取り組んでいます。一般ごみは、3年間で86トンから34トンに、コピー用紙の使用量は4年間で16トンから10.3トンに削減できました。



共感

## 楽しさを伝える体験イベント

カシオは、お客様との接点を拡大し、より密なコミュニケーションを図るため、さまざまな活動を展開しています。きれいに自分撮りができるフリースタイルカメラ EXILIM TRのイベントもその一つです。

中国で行った新製品発表会では、雑誌モデルによるファッションショーを行い、製品のこれまでにない新たな魅力を伝えました。また、お客様が参加できる撮影体験会やディナーショーも実施。例えば、バレンタインデーに向けて開催した「ABCクッキングスタジオ」との

コラボレーションイベントでは、出来上がったケーキやクッキーと一緒に自分撮りをしてもらいました。そのほかにも、人気のアパレルブランドと連携した体験イベントでは、専門のスタイリストが一人ひとりにコーディネートを提案し、記念撮影を行いました。

これからもカシオは、お客様が楽しめるコミュニケーションの場を通して、製品の価値に共感していただきたいと考えています。

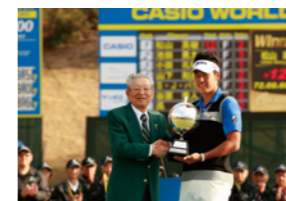


## Pick Up

### スポーツ振興



ヤンキースタジアム



カシオ ワールド オープン



プロゴルファー石川遼選手

#### プロのスポーツ大会やアスリートを支援

カシオは、プロスポーツの大会や一流のアスリートのサポートなどを通じて、スポーツの振興を支えています。1981年から30年以上にわたり、日本の男子プロゴルフトーナメントの一つである「カシオ ワールド オープン ゴルフトーナメント」を開催。さらに

2013年4月には、プロゴルファーの石川遼選手と所属契約を締結しました。また、米国ではニューヨーク州のヤンキースタジアムでCASIOロゴの看板を掲出しています。こうしたコミュニケーション活動を通じて、企業ブランドの浸透にも力を注いでいます。



### 教育支援

#### 先生をサポートするワークショップを開催

カシオは、教育現場の状況や課題などを把握し、子供たちの学力向上のため、教育支援活動を行っています。カシオの社員はもちろん、販売代理店にも参加してもらい、先生をサポートするチームを設置。数学の授

業で関数電卓の効果的な使い方を先生と一緒に考えるワークショップを開催するなど、より良い授業ができるよう支援しています。また、先生の声を積極的に取り入れ、製品の開発にも役立てています。

## Communication

### 【コミュニケーション】

カシオは、製品をお届けするだけでなく、お客様との対話を通じて、新しい価値を生み出しています。その活動の一環として、製品のコンセプトや活用方法を体感していただけるさまざまな場を提供しています。

#### Employee's Voice

##### さまざまな楽しみ方を伝える

カシオ中国 / 徐曉蓓

イベントでは、お客様がカシオ製品とふれあうことで、ライフスタイルをより豊かにできるきっかけとなるような演出を心がけています。EXILIM TRで自分撮りをしてもらうだけでなく、コミュニケーションツールとして友達や家族と楽しむなど、記憶に残る企画を考えています。



# History

[カシオの歩み]



14-A



001



CASIO MINI



CASIOTONE



G-SHOCK



QV-10



Privia



TUC



Typuter



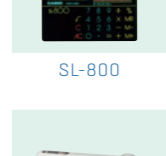
CASIOTRON



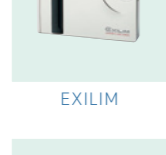
TR-2000



SL-800



EXILIM



XJ-350

- 1957** 梶尾四兄弟が世界初の小型純電気式計算機「14-A」を商品化、カシオ計算機株式会社を設立
- 1961** 世界初の事務作表計算機「TUC」を開発、製造
- 1965** トランジスタを採用した電子式卓上計算機「001」発売
- 1966** 電子式卓上計算機を海外に初輸出
- 1967** 海外初の拠点となる「ヨーロッパ事務所」をスイスに設置
- 1969** 山梨県に甲府工場を開設
- 1970** 米国に販売会社「カシオインク」を設立  
東京証券取引所第二部に株式上場
- 1971** 世界初のインクジェットプリンタ「タイピュータ」発表
- 1972** 関数電卓「fx-1」発売  
世界初のパーソナル電卓「カシオミニ」発売  
東京証券取引所第一部に指定替え
- 1974** 電子腕時計「カシオトロン」発売
- 1976** 電子式金銭登録機(レジスター)「Σ-50ER」発売
- 1978** 海外初の生産会社「カシオ台湾」を設立
- 1980** 電子楽器「カシオトーン」発売
- 1981** 電子辞書「TR-2000」発売
- 1983** 耐衝撃腕時計「G-SHOCK」発売  
厚さ0.8mmのクレジットカードサイズ電卓「SL-800」発売
- 1984** ハンディターミナル「DT-6000」発売
- 1985** 中国初の拠点となる「北京事務所」を開設  
グラフ関数電卓「fx-7000G」発売
- 1995** 液晶モニター付きデジタルカメラ「QV-10」発売
- 1996** 電子辞書「EX-word」発売
- 2000** 防水・耐衝撃機能を備えた携帯電話「C303CA」がID0/DDI-セルラーグループより発売
- 2002** 世界最薄(当時)のウェアラブルカードカメラ「EXILIM」発売
- 2003** コンパクト設計の電子ピアノ「Privia」発売  
A5ファイルサイズの高輝度モバイルプロジェクター「XJ-350」発売
- 2006** 電卓累計販売台数が10億台に到達
- 2009** 「G-SHOCK」の累計販売個数が5,000万個に到達
- 2010** 水銀ゼロで高輝度を実現した「グリーンスリムプロジェクター」発売

# Corporate Overview

[カシオについて]

## 会社概要 (2014年3月31日現在)

商号	カシオ計算機株式会社
英文商号	CASIO COMPUTER CO., LTD.
本社	〒151-8543 東京都渋谷区本町一丁目6番2号
TEL	03-5334-4111(代表)
設立年月日	1957(昭和32)年6月1日
資本金	485億9,200万円
従業員数	10,992名(連結)
ホームページ	<a href="http://casio.jp/">http://casio.jp/</a>

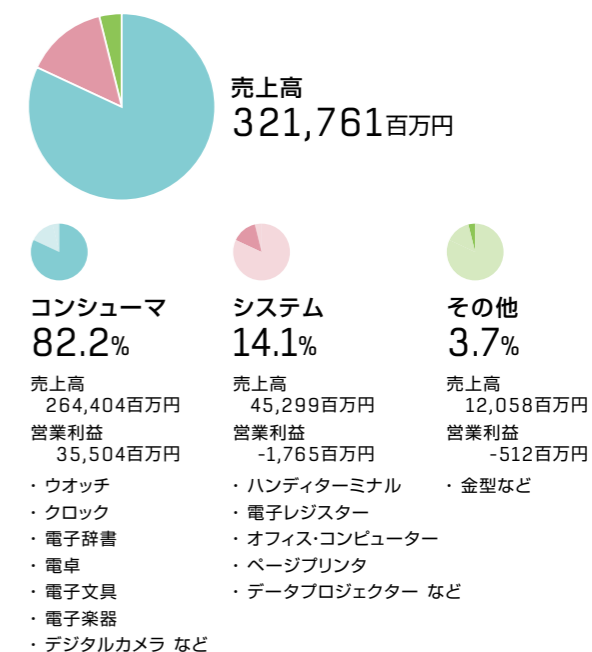
## 役員 (2014年7月1日現在)

代表取締役	社長執行役員	梶尾 和雄
取締役	専務執行役員	村上 文庸 梶尾 彰 高木 明德 中村 寛 増田 裕一 梶尾 和宏
取締役	執行役員	山岸 俊之 小林 誠
取締役		石川 博一(社外取締役) 小谷 誠 (社外取締役)
監査役(常勤)		寺尾 康史(社外監査役) 高須 正
監査役		大徳 宏教(社外監査役)
執行役員	矢澤 篤志 持永 信之 守屋 孝司 梶尾 哲雄 沖室 敏治 梶尾 隆司 中山 仁	高野 晋 植原 正幸 伊東 重典 稲田 能之 井口 敏之 寺田 秀昭

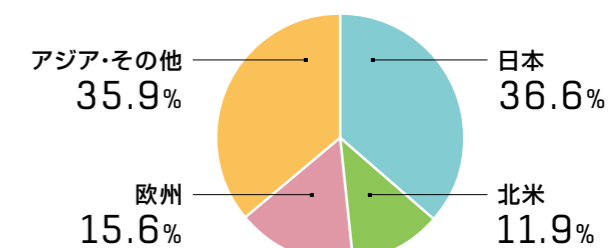
## 売上と利益 (2014年3月期連結)

売上高	321,761百万円
営業利益	26,576百万円
経常利益	25,743百万円
当期純利益	15,989百万円

■ 報告セグメントごとの売上高と営業利益  
※…セグメント別の連結営業利益は調整前の数値です  
(調整額 -6,651百万円)



## ■ 地域別売上高比率



## Philosophy

[経営理念]

# 創造 貢献

カシオの経営理念は、「創造 貢献」です。  
それまでにない斬新な働きを持った製品を提供することで、  
社会貢献を実現するという意味です。  
新しい働きを持った製品は、  
多くの人々の生活を助け、社会を進歩させます。  
あるいは多くの人に楽しみをもたらし、  
新しい文化を生み出す源となります。  
新しい製品が普及すれば、そこには新しい市場が生まれ、  
さまざまな周辺産業が育ちます。  
カシオはこのように、  
製品やサービスの提供を通じて、  
さまざまな側面から社会に貢献したいと考えています。

## Top Message

[社長メッセージ]



**世界中の人々に、  
新たな可能性を提供し続けます。**

代表取締役 社長執行役員 樫尾 和雄

人間は知的な創造活動によって社会を発展させてきました。すべての人々のこうした活動の緻密な積み重ねが、最先端の科学技術、感動を呼ぶ絵画や音楽、社会を動かす複雑な仕組みを生み出してきました。そして今日、加速しながら発展を続ける高度化した社会にあって、考えることや思いを伝えることを助けるための道具は人々の生活の不可欠なパートナーになっています。

カシオの製品は、あらゆる場面で人の知的な創造活動をサポートしています。学校では数学を理解するための関数電卓や、語学を初めとしたさまざまな分野の知識を学ぶための電子辞書が使われています。時計は常に身につける情報機器としてビジネスやスポーツなどの活動で幅広く使われ、電子楽器やデジタルカメラは感動を伝えるコミュニケーションツールとして定着しています。情報機器はいまや企業活動には不可欠なツールです。

これからも人々の知的な創造活動は新たな領域へと広がっていくでしょう。カシオは今までになかったものを生み出す「0→1」の開発ポリシーのもと不断の努力を続け、人間の可能性を広げる新たな製品やサービスを提供し、経営理念「創造 貢献」を実践してまいります。